

講演

笑う家族に福きたる?



講師

鈴木 おさむ

放送作家

バラエティーを中心に、多くの
ヒット番組の構成を担当。
森三中 大島美幸さんの夫。
子育てや仕事と家庭の両立、
職場や周囲のサポートの大切
さなどについて父親目線で
講演いただきます。

2018年 **12**月 **1**日 **土** 開場 13:30
開演 14:00-

京都市男女共同参画センター

ウイングス京都 イベントホール

〒604-8147
京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262 番地
会場へは地下鉄が便利です。
地下鉄「烏丸御池駅」または地下鉄「四条駅」下車、徒歩約 5 分

定員 **240**名 参加料 **無料**

ただし、入場整理券が必要です。
保育サービス・手話通訳あり（無料）

受付期間 **10.12** (金) ~ **11.15** (木) 応募者多数の場合、抽選

お申込み **京都いつでもコール** (京都市市政情報総合案内コールセンター)

申込フォーム：<http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

TEL: 075-661-3755 FAX: 075-661-5855

*お掛け間違いに御注意ください。

必要事項 ① 郵便番号・住所 ② 氏名 ③ 同伴者数 (2名まで) ④ 電話番号

※手話通訳を御希望の場合はお申し出ください。

※就学前のお子様をお連れの方は、保育サービス (6 箇月以上就学前まで) や親子席 (別室) を御利用いただけます。御希望の場合は、お子様の人数及び年齢をお申し出ください。

※入場券の発送をもって当選発表と代えさせていただきます。いただいた個人情報は、本人の同意なく本来の目的以外で使用することはありません。また、個人情報事前告知なく他の機関・業者に提供することはありません。

お問合せ **公益財団法人京都市男女共同参画推進協会 事業企画課**

TEL: 075-212-8013 URL: <http://wings-kyoto.jp/>

主催：京都市男女共同参画市民会議運営懇談会・京都市

フ
ォ
ィ
ン
グ
ム
ス
2018

ひとりひとりが輝く社会を目指して ～男女共同参画で人生をステップアップ～

ひとりひとりが輝く社会を目指して

～男女共同参画で人生をステップアップ～

2018年 **12**月**1**日 **土** 開場 13:30
開演 14:00-

京都市男女共同参画センター
ウィングス京都
イベントホール

フ
ォ
ィ
ン
グ
ス
2018

14:00

開会
主催者挨拶

14:15

講演「笑う家族に福きたる？」
講師 鈴木おさむ（放送作家）

1972年生まれ。

高校時代に放送作家を志し、19歳で放送作家デビュー。バラエティーを中心に、多くのヒット番組の構成を担当。映画・ドラマの脚本や舞台の作演出、小説の執筆等さまざまなジャンルで活躍。

2002年10月に交際期間0日で森三中 大島美幸さんと結婚。

2015年 第1子となる長男を授かり、育休（本人曰く父勉）のため、約1年間放送作家業を休業。

『いい夫婦の日』パートナー・オブ・ザ・イヤー 2009 受賞

第9回ペアレンティングアワード カップル部門 受賞

16:00

閉会

交通アクセス

京都市男女共同参画センター ウィングス京都
〒604-8147
京都市中京区東洞院通六角下る御射山町 262 番地
阪急「烏丸駅」
地下鉄「四条駅」（20番出口）
地下鉄「烏丸御池駅」（5番出口）下車徒歩約5分

*駐車場はからだの不自由な方の来館用に限らせていただいております。
本施設へお越しの際は、地下鉄・市バスなど公共交通機関を御利用ください。

関連事業

「真のワーク・ライフ・バランス」実践写真を大募集！

京都市では、家族や地域との「つながり」に着目した京都発の新しい考え方である「真のワーク・ライフ・バランス」※の考え方を提案しています。

現在、この「真のワーク・ライフ・バランス」の実践を通じ、地域や家庭、生活の中の「つながり」を感じる写真を募集しています。あなたが暮らしの中で大切にしている「つながり」を感じる写真に一言コメントを添え、ハッシュタグ「#つながるWLB」を付けて、Instagram又はFacebookから御応募ください！（メールでも御応募いただけます。tsunagaru_wlb@leafkyoto.co.jpまでお送りください。）

応募期間：2018年11月16日（金）まで

投稿いただいた方の中から抽選でホテルお食事券などが当たります！
詳細は公式Facebookをチェック⇒[つながるワークライフバランス]

※「真のワーク・ライフ・バランス」とは

人間らしくいきいきと効率的に働き、同時に育児や介護等の家庭生活も大事にする考え方。また、地域活動や社会貢献活動が調和することで、人間力が高まり、心豊かな充実した人生を送ることができるという考え方です。こうした理想を明確に示すため、京都市はあえて「真の」という言葉を掲げています。

